

【全学的な海外研修プログラム】

【2024年度】夏期・春期語学研修 報告

研修先名①	University of Calgary
国	カナダ
渡航期間	2024年8月6日（火）～9月1日（日）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	12名
学習内容	
事前テストの結果によるレベル別クラスを受講する（120時間/5週間）。授業は4種類に分かれ、それぞれ総合英語、リーディング、発音、語彙学習に特化している。授業時間外や週末に行うアクティビティ・プログラム（オプション）では、スキー旅行・バンフ日帰り旅行等の課外活動を実施。 【授業内容の例】 英語でのプレゼンテーション、課題本のリーディング、ペア・グループディスカッション、DVDなどを用いた授業 等	
研修終了後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 ・CASECの受験（12名中7名得点アップ） 【任意】 ・TOEFL ITP®テストの受験	

研修先名②	University of Victoria
国	カナダ
渡航期間	2025年2月2日（日）～3月2日（日）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	12名
学習内容	
初日に実施されるクラス分けテストの結果によるレベル別クラスを受講する（週20時間、4週間）。授業はテーマに沿って行われ、カナダや、国際的な諸問題、社会や文化について学ぶ。また異文化理解やコミュニケーションが目的のワークショップ等も開催されている。授業時間外や週末に行うアクティビティ・プログラム（オプション）では、バスケットボール観戦・2泊3日のバンクーバー旅行等の課外活動を実施。	
研修終了後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 ・CASECの受験（12名中8名得点アップ） 【任意】 ・TOEFL ITP®テストの受験	

研修先名③	University of Otago
国	ニュージーランド
渡航期間	2025年2月18日（火）～3月16日（日）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	11名
学習内容	
事前にクラス分けテストを行い、レベル別のクラスに分かれ授業を行う。Elementary、Pre-intermediateのクラスは、週23時間のGeneral Englishを履修する。Intermediate以上のクラスは、週15時間のGeneral Englishおよび週8時間の選択授業（ニュージーランド文化またはIELTSテスト準備クラス）を選択することができる。General Englishでは、Reading、Listening、Speaking、Writing、Grammar and Vocabularyを中心に学習し、少人数でグループワークを主に行いながら、総合的なスキルを身につける。金曜日の午後および週末は、自由行動となり、小旅行など課外活動も充実している。	
研修終了後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 ・CASECの受験（11名中9名得点アップ） 【任意】 ・TOEFL ITP®テストの受験	

【2024年度】夏期・春期文化研修 報告

研修先名①	東国大学校
国	韓国
渡航期間	2024年8月4日（日）～8月17日（土）
単位認定	なし
参加者数	12名
現地学習内容	
平日午前中に韓国語授業、午後にテーマ講義または文化体験が行われる。 韓国語授業は、渡航前に行うオンラインプレースメントテストの結果に基づき、入門、初級、中級などのレベル別で展開される。参加者は、自身の言語能力や理解度に合ったクラスで学習することができる。 韓国語授業だけでなく、韓国文化や産業分野の専門家によるテーマ講義、様々な文化体験、在学生との交流プログラムなどが実施される。 【授業・文化体験内容の例】 ・テーマ講義： 韓国大衆文化について、K-Beauty産業のマーケティング戦略及び最新トレンド ・文化体験： NANTA観覧、漢江遊覧船乗車、キムチ作り体験、K-POPダンス等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

研修先名②	サイアム大学
国	タイ
渡航期間	2025年2月2日（日）～2月15日（土）
単位認定	なし
参加者数	2名
現地学習内容	
タイの政治、経済、文化の中心地バンコクに滞在し、観光産業に関する講義とグループ別ツアー企画をとおして、ホスピタリティや実践的なコミュニケーションスキル・ビジネススキルを身につけることを目的とする。 使用言語は英語で、観光産業に関する講義やグループプレゼンテーション、タイ料理体験やフィールドワークなど、多様な活動をとおして、ホスピタリティ、英語、タイについて学ぶことができる。 【授業内容の例】 ・講義： 観光産業のコンセプト、ホテル産業のコンセプト、タイの観光地、タイの食文化等 ・体験活動： フィールドワーク、タイのテーブルマナー、フルーツカービング、タイのダンス等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 【任意】 ・CASECの受験（2名中1名得点アップ） ・TOEFL ITP®テストの受験	

【2024年度】夏期・春期海外インターンシップ 報告

研修先名①	English Language Company(ELC)/Swars International
国	オーストラリア
研修期間	2024年8月9日（金）～9月7日（土）
単位認定	無し
参加者数	1名
現地学習内容	
初週に語学学校での英語学習を行い、残りの週は現地企業でのインターンシップ活動を行う。具体的な活動内容は、派遣先の企業によって異なる。	
【活動内容の例（外資系建築会社の場合）】 Excelを使用した資料作成、データ管理、WEBサイトの更新、プロジェクトの会議参加等	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

研修先名②	カンボジアサムライカレー
国	カンボジア
渡航期間	2025年2月23日（日）～3月10日（月）
単位認定	無し
参加者数	1名
現地学習内容	
サムライカレープロジェクトとして、現地で食品を提供する屋台を運営する。現地でのヒヤリングを行い提供する商品・価格を決めるなど、海外でのビジネスやマーケティングについて実践的に学ぶことができる。	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。	

【全学的な海外研修プログラム】

【2024年度】夏期海外個人研修（個人企画型） 報告

研修先名①	語学プログラム（ロシア語）
国	ラトビア
渡航期間	2024年8月10日（土）～9月2日（月）
単位認定	無し
参加者数	1名
現地学習内容	
ラトビアの語学学校Liden & Denz Intercultural Institute of Languagesでロシア語を3週間学んだ。スタンダードコースを受講し、9:00～10:40、11:00～12:40の50分4コマ、1週間20コマの計60コマの学習した。	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 ・研修報告会にて研修内容・成果の発表	

研修先名②	卒業論文のアンケート調査・インタビュー調査他
国	ドイツ・イギリス
渡航期間	2024年8月24日（土）～9月11日（水）
単位認定	無し
参加者数	1名
現地学習内容	
海外と日本のカウンセリングの捉え方の違いが文化的、制度的な観点からどのように形成されるのか理解を深めるため、ドイツとイギリスのホスピスを訪問した。 イギリス：St. Christopher's Hospice、Maggie's Royal Free、Maggie's West London、ドイツ：Hamburger Hospiz im Helenenstift、Bärenherz Leipzig	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 ・研修報告会にて研修内容・成果の発表	

【全学的な海外研修プログラム】

【2024年度】春期海外個人研修（個人企画型） 報告

研修先名	語学プログラム（英語）
国	フィリピン
渡航期間	2025年2月16日（日）～3月15日（土）
単位認定	無し
参加者数	1名
現地学習内容	
英語力（特に英会話力）を向上させるため、フィリピンセブ島SMEAGキャピタルキャンパスのIELTSコースを受講、平日6:40～20:35まで授業を受けた（早朝のリーディング、朝食後のスピーキング、リスニング、ランチ後のリーディング、ライティング、夕飯後のリスニング）。	
帰国後	
【必須】 ・研修報告書の作成 ※参加者が作成した研修報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 ・研修報告会にて研修内容・成果の発表	

【2024年度】語学留学 報告

研修先名①	University of Otago
国	ニュージーランド
渡航期間	①2024年8月13日（火）～11月29日（金） ②2025年2月18日（火）～8月17日（日）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	①1名、②1名
現地学習内容	
初日にクラス分けテストを行い、レベル別のクラスに分かれ授業を行う。Elementary、Pre-intermediateのクラスは、週23時間のGeneral Englishを履修する。Intermediate以上のクラスは、週15時間のGeneral Englishおよび週8時間の選択授業（TOEICまたはIELTSテスト準備クラス）を選択することができる。General Englishでは、Reading、Listening、Speaking、Writing、Grammar and Vocabularyを中心に学習し、少人数でグループワークを主に行いながら、総合的なスキルを身につける。 金曜日の午後および週末は、自由行動となり、小旅行など課外授業も充実している。	
帰国後	
【必須】 - 留学報告書の作成 ※参加者が作成した留学報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 - 留学報告会にて留学内容・成果の発表 - 留学前と留学後にTOEFL ITP®テスト、CASECの受験。	

研修先名②	University of Calgary
国	カナダ
渡航期間	①2024年9月14日（土）～2025年3月23日（日） ②2024年9月14日（土）～2025年3月24日（月）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	2名
現地学習内容	
本プログラムは、一般的なコミュニケーション技術を身につけることを目的とする。学生は、文法、リーディング&ライティング、スピーキング&リスニングの3クラスを受講する。事前にレベル分けテストを受験し、クラスはその結果に基づき編成される。基礎から上級までの6クラスで構成されるため、学生のレベルに合った環境で学習することができる。 文法のクラスでは英文の構造について学び、文の組み立て方を再確認できる。リーディング&ライティングのクラスでは長文読解・英作文の作成をとおして、主にアカデミックな場面における文章の組み立て方について学ぶ。スピーキング&リスニングのクラスでは、自らの意見を他者に発信する機会が多く与えられる。各クラスともに、グループディスカッションやプレゼンテーションなどが実施されるため、受講者の主体的な取り組みが求められる。 週末は自由行動だが、オプションでカルガリー大学主催のアクティビティ・プログラムにも参加ができる。近隣地域への小旅行をはじめ、プログラムの内容も充実しており、授業外でも学生同士の交流の機会が設けられている。	
帰国後	
【必須】 - 留学報告書の作成 ※参加者が作成した留学報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 - 留学報告会にて留学内容・成果の発表 - 留学前と留学後にTOEFL ITP®テスト、CASECの受験（2名中1名はCASEC得点アップ）。	

【2024年度】語学留学 報告

研修先名③	University College Cork
国	アイルランド
渡航期間	①2024年9月7日（土）～2025年3月9日（日） ②2024年9月6日（金）～2025年3月11日（火）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	2名
現地学習内容 入学前のテストによりクラス分けを行い、レベル別のクラスに分かれ授業を行う。受講する English for Work and Life (General English) コースは英語圏での生活や仕事に必要な英語力を身につけ、希望のキャリアを実現するためのコースで、平日9時から13時まで週20時間の授業の中でスピーキング、リスニング、リーディング、ライティング、文法や語彙を満遍なく学習する。コミュニケーション技能の向上のためのペアワークやグループワークの時間も多く設けられている。大学内には様々なコミュニティがあり、学生は自由に参加し現地学生との交流を深めることができる。	
帰国後 【必須】 ・ 留学報告書の作成 ※参加者が作成した留学報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 ・ 留学報告会にて留学内容・成果の発表 ・ 留学前と留学後にTOEFL ITP®テスト、CASECの受験（2名中2名CASEC得点アップ）。	

研修先名④	University of Victoria
国	カナダ
渡航期間	2025年3月2日（日）～7月6日（日）
単位認定	学部によっては認められる。
参加者数	1名
現地学習内容 約4か月間の間に2つのコース（Monthly English, ELPI）を履修する。Monthly Englishでは、4・5人のグループワークを主に行い、基本的な日常会話やイディオムを学ぶ（80時間/4週）。また、ELPIでは、Reading, Listening, Speaking, Writingの4技能を中心に学習する。いずれのコースもクラス分けのテストを行い、レベル別で実施する。その他にも授業外時間や週末には、アイスホッケー観戦やバンクーバー旅行などの課外活動も実施される。	
帰国後 【必須】 ・ 留学報告書の作成 ※参加者が作成した留学報告書は国際交流センターにて閲覧することができる。 ・ 留学報告会にて留学内容・成果の発表 ・ 留学前と留学後にTOEFL ITP®テスト、CASECの受験。	